

# 彫刻・立体造形教室



昨年度の作品から

- ◎期日:8月3日(木)～  
6日(日)の連続4日間
- ◎会場:古川郷土民芸会館工房  
飛騨市古川町若宮2-1-58
- ◎定員:15名程度  
※中高生から一般を対象  
(定数を超えた場合は抽選)
- ◎参加費:3,000円
- ◎時間:10時～16時半頃  
(昼食はご持参ください)

※今後のコロナウィルスの感染状況により、内容が変更になることがあります。

★講師: 中垣 克久 先生(現代造形表現作家フォーラム代表・飛騨市美術館名誉館長)  
宮江 里実 先生(現代造形表現作家フォーラム会員・アート&ヒューマンひだ常任委員)

□趣 旨: 人間の頭部(顔)や身近な野菜(ピーマン…)など、立体物を粘土で表してみませんか。今年度は、昨年度までの頭部(顔)に、野菜等、身近にある立体物をモチーフに加え、彫刻作品を制作します。頭部(顔)や野菜を作る立体造形は、絵画とは違う〈立体の美しさ〉に迫る面白みがあります。本教室では、経験者はもちろん初心者の方にも、講師がきめ細かく丁寧に指導致します。この教室をきっかけにアートに触れ、有意義な時間を過ごしてみませんか?本教室は秋に開催予定の「飛騨市美術展」に出展を目指す若年層の芸術愛好者の育成も目的の一つとして開催致します。

中垣克久先生プロフィール: 美術造形作家。東京藝術大学大学院彫刻科修了。イタリア国立ブレラ美術アカデミー公費留学。東京藝術大学・東京学芸大学・文化女子大学で教授。第1回ロダン大賞展受賞、長野野外彫刻賞特別賞受賞等、全国の彫刻展で数多く受賞。多数の企画展巡回展を行い、各地に彫刻モニュメントを建立。2006年飛騨市中垣克久彫刻庭園美術館開館。2014年ドイツ・ベルリン市のギャラリー(Gallery Murata & Friends)で「時代の肖像」を展示。2019年、あいちトリエンナーレ2019出品。現在、現代造形作家フォーラム代表・飛騨市美術館名誉館長・市立中垣克久彫刻庭園美術館名誉館長。アート&ヒューマンひだ総括。